

## ○ 2月10日頃から強力な寒波が来ます（2月3日 11時現在）

この冬（12月～2月）は、これまで暖冬傾向で推移しており、宮崎市の平均気温は12月で+1.7、1月で+0.6 となっています（県内各地も同じ傾向です）。

ただ、詳しく見ていくと、12月はかなり高い傾向（8月以降の高温傾向が持続）でしたが、1月は、11日以降に寒気が入った影響で、気温は平年並みで推移しましたが、29日、30日の突然昇温の影響で平均気温を押し上げる結果となりました。

このまま気温上昇に向かい、2月も暖かくなるのではと予想するところですが、ここに来て気圧配置が変化してきました。九州付近に寒気が南下しやすくなるため、宮崎でも寒波の襲来が予想されますので、最新の情報を入手してください。

### 1 寒波の予想

（1）1月11日からの寒波では、山陰地方まで大雪を降らせるような寒気が南下し、九州の北部や山沿いでは雪になりましたが、宮崎では山間部のみで雪が降った程度でした。

（2）今回の寒波は、西廻り（九州が寒い）で入ってくるため、厳しい寒さが予想され、2月10日に九州地方中部で-9 以下、九州南岸でも-6 と1月の寒波よりも気温が低くなる予想です。

（3）これまでは東日本から北日本を中心に寒が入っていたのですが、今後は寒気が西廻りに入ってくるため、九州と北海道が同レベルの気温となってきます。

これは、日本の東でブロッキング高気圧が発生し、北からは北極振動の影響を受けていることによるものです。昨年1月25日にえびの市で-12 を記録した時の様相に似ています。

（4）この寒波は10日から14日頃まで続く見込みですので注意が必要です。

### 2 寒波の影響

（1）気温が10日以降かなり低下してきます。現在の週間天気予報では、宮崎市で最低2、最高11 になっていますが、その後さらに下がり、ピーク時には、最低-2 以下、最高10 以下になるものと予想されます。

これまで気温は平年並みでしたが、この寒波で最低、最高とも5 近く下がりますので、最低気温が氷点下となる日も出てきます。

（2）山沿いでは、11日から雪が降り出し、13日まで続く予想されます。積雪も予想されますので注意が必要です。気温も最低気温が高千穂、えびので-5 以下、都城で-4 前後、宮崎市で-2 前後、串間で-3 以下が予想されます。

（3）春に向かって気温が昇温傾向になっている中、気温の急激な変化は農作物への影響も大きいため、十分な注意が必要です。

ハウス内については、日中は日照時間が長くなり始め、気温も上がりやすくなるため、昼夜の温度変化を考慮し、こまめな管理を行ってください。